

学文中修学旅行@志賀高原

2日目・・4月14日(火)

今日は最終日。空はどうか。雪はどうか。朝、滑りたい気持ちがぐんと高まりました。



最終日の朝食、きちんと整列。



午後用のお茶を水筒に入れてくださいます。



一の瀬のメインゲレンデで実習スタート。



昨日実習したタンネの森をバックに。



高速クワッドで一気に東館山へ。



信越境の名峰妙高山が見えました。

リフトの終着東館山は2000M近い高山です。そこから300Mの標高差をいく度も滑り降りたわけです。



キレイに並んで滑ります。



どんどん滑る、じゃんじゃん滑る・・・



どんどん登高。じゃんじゃん登る・・・



奥には焼額山がはっきりと見えました。



キレイなフォームです。



感謝の気持ちを込めて閉校式をしました。

初日・二日目とほんとうに天が味方しない日が続きました。しかし、この日、青空こそ見えませんでした。が、志賀高原の自然が文中生に微笑みかけてくれました。メインゲレンデでいく度も滑り降りることができ、そのことを通してスキーの基礎的な学習体験がしっかりとできました。

文中生の修学旅行にかかわって下さったすべての人々、そして志賀高原の自然にすばらしさに感謝の気持ちを生徒全員、持つことができました。ありがとうございました。

この後、昼食をいただいて、西宮に向けて帰路をたどってまいります。